

第8章 個別的労使紛争に係るあっせん

当労働委員会では、知事からの委任を受けて、平成14年4月1日から個別的労使紛争に係るあっせんを行っている。令和3年の個別的労使紛争あっせん事件の新規申請件数は17件で、その概況は第27表から第31表のとおりであり、事件の概要は第32表のとおりである。

1 取扱事件数及び終結区分別事件数の状況（第27表参照）

個別的労使紛争あっせん事件の取扱件数は、前年繰越が3件、新規申請件数は17件であった。

終結区分別に見ると、「解決」が6件、「打ち切り」が11件、「不開始」が1件であった。

2 新規申請の状況

(1) あっせん事項別（第28表参照）

解雇や配置転換など「経営・人事」に関するものが11件で最も多く、「賃金等」が5件、「職場の人間関係」が4件であった。

(2) 従業員規模別（第29表参照）

「500人以上」、「100～299人」が各4件で最も多く、次が「50～99人」で3件であった。

(3) 業種別（第30表参照）

「サービス業」が4件で最も多く、「製造業」、「卸売・小売業」、「医療・福祉」が各3件であった。

(4) 所要日数別（第31表参照）

「1～9日」と「20～29日」が各4件と多く、終結15件のうち10件(66.7%)が29日（概ね1か月）以内であった。

第27表 取扱事件数及び終結区分別事件数一覧

取扱事件		年					
		平成29	平成30	令和元	令和2	令和3	平均
前年繰越		2	0	0	5	3	2
新規申請		12	13	15	12	17	13.8
取扱計		14	13	15	17	20	15.8
新規申請 内訳	労働者側申請	12	13	15	17	19	15.2
	使用者側申請	0	0	0	0	1	0.2
終結	解決	4	1	4	5	6	4.0
	打切り (うち不応諾)	10 (9)	12 (11)	6 (3)	7 (7)	11 (11)	9.2 (8.2)
	取下げ	0	0	0	2	0	0.4
	不開始	0	0	0	0	1	0.2
	終結計	14	13	10	14	18	13.8
	解決率	28.6	7.7	40.0	41.7	35.3	30.6
	翌年繰越	0	0	5	3	2	2

※解決率(%)=解決件数÷(終結件数-取下げ・不開始件数)×100

第28表 あっせん事項別新規申請事件数一覧

あっせん 事項		年					
		平成29	平成30	令和元	令和2	令和3	平均
経営・人事		7	9	8	7	11	8.4
賃金等		3	5	6	2	5	4.2
労働条件等		1	4	2	4	2	2.6
職場の人間関係		4	3	7	3	4	4.2
その他		0	0	1	0	0	0.2
計		15	21	24	16	22	19.6

(注)1件の申請で、あっせん事項を2以上含むものがあるため、申請件数と一致しない。

第29表 従業員数別新規申請事件数一覧

年 従業員数	平成29	平成30	令和元	令和2	令和3	平均
1～9人	0	0	1	0	2	0.6
10～49人	3	3	4	4	2	3.2
50～99人	2	1	2	2	3	2.0
100～299人	2	3	3	0	4	2.4
300～399人	0	0	2	1	1	0.8
400～499人	0	2	0	0	0	0.4
500人以上	5	4	3	5	4	4.2
不明	0	0	0	0	1	0.2
計	12	13	15	12	17	13.8

第30表 業種別新規申請事件数一覧

業種 年	平成29	平成30	令和元	令和2	令和3	平均
農業、林業	0	0	0	0	0	0
電気、ガス、熱供給、水道業	0	0	1	0	0	0.2
建設業	0	1	0	1	1	0.6
製造業	3	3	2	3	3	2.8
情報通信業	0	0	0	0	0	0
運輸業、郵便業	0	0	0	0	2	0.4
卸売・小売業	1	1	2	1	3	1.6
金融業・保険業	0	1	0	1	1	0.6
不動産業、物品賃貸業	0	0	0	0	0	0
学術研究、専門・技術サービス業	0	0	0	0	0	0
飲食店・宿泊業	0	0	0	0	0	0
生活関連サービス業、娯楽業	0	0	0	1	0	0.2
教育、学習支援業(自動車教習所を含む)	1	0	1	0	0	0.4
医療、福祉	4	3	8	2	3	4
サービス業	3	4	1	3	4	3
公務	0	0	0	0	0	0
計	12	13	15	12	17	13.8

第31表 所要日数別新規申請事件数一覧

年 日数	平成29	平成30	令和元	令和2	令和3	平均
1～9日	0	2	1	0	4	1.4
10～19日	5	5	2	3	2	3.4
20～29日	2	2	4 (2)	0	4	2.4
30～39日	3	2	1	2	1	1.8
40～49日	0	1	1(1)	1(1)	2	1.0
50～59日	0	0	2(1)	1	0	0.6
60日以上	2	1	4(1)	5(2)	2	2.8
係属中	—	—	—	—	2	—
計	12	13	15(5)	12(3)	17	13.8

(注) ()内は、翌年に繰り越して終結した事件で、内数。

第32表 個別的労使紛争あっせん事件一覧

年	事件番号	申請者区分 雇用形態	業種 (従業員数)	申請日 終結日	あっせん事項	終結 状況	あっせん 員	備考
				所要日数 あっせん回数				
令和2年から繰り越し	R2-10	労	建設業	令和2年11月12日 令和3年1月14日	①不当解雇に伴う金銭和解	解決 (合意書締結)	村田 小室 矢作	
		正規	(16人)	64 1				
	R2-11	労	卸売業・小売業	令和2年12月9日 令和3年1月18日	①業務遂行中の駐車違反金は会社負担とすること ②本人の同意なしに、又就業規則等に規定なしに給与天引きしないこと ③いじめ、脅し、嫌がらせ、パワハラの根絶	打切り (不応諾)	村田 小室 矢作	
正規	(4,934人)	41 0						
令和3年	R3-1	労	卸売業・小売業	令和3年2月10日 令和3年3月8日	①慰謝料として基本給3～6か月分の支払い	打切り (不応諾)	村田 小室 矢作	
		正規	(2,300人)	27 0				
	R3-2	労	その他サービス業	令和3年2月10日 令和3年3月3日	①不当解雇に対する謝罪	打切り (不応諾)	村田 小室 矢作	
非正規	(20人)	22 0						
令和3年	R3-3	労	社会保険・社会福祉・介護事業	令和3年2月12日 令和3年2月26日	①休業手当の支払い ②正当な離職手続を行うこと	打切り (不応諾)	村田 小室 矢作	
		非正規	(70人)	15 0				
令和3年	R3-4	労	保険業	令和3年4月13日 令和3年4月21日	①離職理由の変更 ②失業手当が一時支給停止になっていた分の補償 ③解雇による精神的ダメージに対する謝罪と金銭補償	打切り (不応諾)	村田 土屋 矢作	労働局 あっせん 不調案件
		非正規	(20人)	9 0				

第32表 個別的労使紛争あっせん事件一覧

年	事件番号	申請者区分 雇用形態	業種 (従業員数)	申請日 終結日	あっせん事項	終結 状況	あっせ ん員	備考
				所要日数 あっせん回数				
令和3年	R3-5	労	印刷業	令和3年4月26日 令和3年6月11日	①障害者になる前の給与と障害者となってからの給与の差額1年分の支払い	解決 (合意書締結)	村田 土屋 矢作	
		正規	(95人)	47 1				
	R3-6	労	食料品製造業	令和3年6月21日 令和3年8月19日	①解雇予告手当相当分の支払い ②未消化の有給休暇分の買い取り ③雇用の突然の打切りに対する補償の支払い	解決 (合意書締結)	村田 土屋 矢作	
		非正規	(190人)	60 1				
	R3-7	労	社会保険・社会福祉・介護事業	令和3年6月30日 令和3年7月21日	①体調悪化及び精神的苦痛に対する慰謝料として給与3か月分相当額の支払いを求める	打切り (不応諾)	村田 土屋 矢作	労働局 あっせん 不調案件
		非正規	—	23 0				
	R3-8	労	倉庫業	令和3年7月5日 令和3年7月13日	①有給休暇未消化分給与の支払い ②精神的苦痛に対する慰謝料の支払い	打切り (不応諾)	村田 土屋 矢作	
		正規	(362人)	9 0				
R3-9	労	政治・経済・文化団体	令和3年7月8日 令和3年8月25日	①規定どおりの退職金が支給されない理由の説明及び規定どおりの支給	打切り (不応諾)	山崎 畔上 中村		
	正規	(2人)	49 0					
R3-10	労	その他のサービス業	令和3年7月15日 令和3年7月28日	①不採用を取り消し、業務に従事させること	打切り (不応諾)	村田 土屋 矢作		
	非正規	(130人)	14 0					
R3-11	労	その他のサービス業	令和3年7月19日 令和3年9月21日	①パワハラ行為による精神的苦痛及び不当な解雇による経済的損害賠償金の請求	解決 (合意書締結)	甲原 金谷 入野	労働局 あっせん 不調案件	
	非正規	(1800人)	65 1					

第32表 個別的労使紛争あつせん事件一覧

年	事件番号	申請者区分 雇用形態	業種 (従業員数)	申請日 終結日	あつせん事項	終結 状況	あつせん 員	備考
				所要日数 あつせん回数				
令和3年	R3-12	労 非正規	医療業 (139人)	令和3年9月3日 令和3年10月6日	①解雇撤回又は解雇予告手当及び慰謝料の支払い	解決 (合意書締結)	村田 土屋 矢作	労働局あつせん不調案件
				34 1				
	R3-13	労 正規	プラスチック製造業 (60人)	令和3年10月15日 令和3年11月12日	①降格理由の説明及び撤回	打切り (不応諾)	村田 土屋 矢作	
				29 0				
	R3-14	使 非正規	卸売業・小売業 (539人)	令和3年11月8日 令和3年11月12日	①元社員からの慰謝料請求に対して、解決に向けて公平な立場の第三者を入れて話を聞きたい。	不開始	—	
				4 0				
	R3-15	労 非正規	建設業 (5人)	令和3年12月6日 令和3年12月13日	①いじめ・嫌がらせを受けたことによる精神的苦痛に対する慰謝料、未払残業代相当額の支払及び退職に伴う経済的な損失の支払	打切り (不応諾)	村田 土屋 矢作	労働局あつせん不調案件
8 0								
R3-16	労 正規	鉄道業 (3,680人)	令和3年12月10日	①再雇用先として定年退職後に残れなかったことによる年収減の補償及び残れなかった理由の説明 ②再雇用先の労働環境により体調が悪化したことに対する補償 ③電車の車体の安全を15年以上一人で守った技術料の請求	係属中	村田 土屋 矢作	労働局あつせん不調案件	
			— —					
R3-17	労 正規	卸売業・小売業 (100人)	令和3年12月27日	①不当な解雇に対する解雇予告通知と解雇予告手当の請求	係属中	村田 土屋 矢作	労働局あつせん不調案件	
			— —					